

地域密着、  
身近な話題を  
体験取材!

まちかど

特派員だより

「わが子は幼稚園? それとも保育園?」

3、970人。これは何を意味する数字だと思えますか。令和3年4月1日現在の、上尾市に住んでいる外国人の人数です。上尾市全体の人口から見るとおよそ57人に1人が外国人です。20年前には街を歩いていても、まず外国人に行き会うこともなかったですが、今では少しも珍しくなくなりました。以前は一時滞在者が中心でしたが、現在は「生活者としての外国人」の数が増加しています。このような人たちの中には子どもを抱えている人もたくさんいて、育児や学校教育について悩んでいる人も少なくありません。わが子を保育園に入れたら良いのか、幼稚園に入れたら良いのかと悩む声をよく聞きます。この2つはどのように違うのか、保育内容や教育内容についていろいろ知りたくても、言葉の壁があって正確な情報を得ることが大変困難な状況です。

このような背景の下、幼稚園と保育園の違いについての勉強会が上尾市国際交流協会（AGA）によって開催されました。参加者は言語別に座り、そのグループごとに、英語、中国語、ベトナム語、タガログ語の通訳が配置されました。また、別室では託児も行われました。最初に市の保育課の講師が保育所、幼稚園、認定こども園の違いを分かりやすく説明しました。講演後の質疑では「延長保育はいくらか」「保育園の入園料はどのくらいなのか」「仕事との関係」「入園・入所の申し込みはどこか」などの質問が出て、講師が丁寧に答えていました。

また、同時に外国籍の保護者の子育て体験発表もありました。フィリピン出身の母さんたちは、入園前に必ず見学や体験入学をするように勧めていました。そして「入園したら、新しい友達を作りましょう。子どものためのコミュニティ活動に参加してください」「日本人の母親に近づくことを恐れないで。彼女たちはみんな親切です」「園に預ける時、子どもはたくさん泣きますが、克服します。子どもを信じてください」と体験を語りました。

上尾地区  
関本 正弘さん



通訳とともに講演を聞く参加者

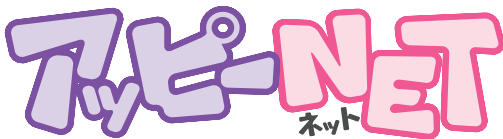


タガログ語の通訳に耳を傾ける参加者



英語(前方)と中国語(後方)グループ

## 市民の情報交流スポット



広報広聴課 ☎775-4918・☎776-8873

### アッピーNET掲載団体募集

アッピーNETは市民の皆さんの交流の場として、催しなどへの参加者募集「おいでください」と、各団体のサークル会員募集「いきいきサークル」を掲載しています。観客を増やしたい・会員数を増やしたい団体は気軽に申し込んでください。申し込み方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。



### おいでください

■ジュズ玉の採取 10月31日～11月7日  
(日)9:00～12:00、原市沼蓮池 当日 飯坂  
☎774-8094 **ひと言!** お手玉やミサンガなどに使えるジュズ玉取りに、どうぞ!

### いきいきサークル

●上尾警察署ひまわり少年剣道教室 毎週(火)①基本組18:00～19:15②防具組・中学生以上18:00～20:20、上尾警察署道場 ☎5～20歳 費スポーツ保険加入料800円 申上尾警察署少年係☎773-0110(9:00～17:00) **ひと言!** 基本から丁寧に教えています。

●花の丘(社交ダンス) 毎週(火)15:10～17:00、市民体育館 費月額3,000円(入会金1,000円) 申波田野☎080-5460-2089(21:00まで) **ひと言!** 基本から指導。親睦の会です。無料体験有。一度見学を。

●レイアロハ 毎月第1・3(月)10:00～11:10、瓦葺ふれあい広場 費月額3,500円(入会金1,000円) 申木村☎726-5389(20:00まで) **ひと言!** フラの曲に合わせて楽しく一緒に踊りませんか!

●健康太極拳「動禅」 毎週(水)10:00～11:30、13:00～14:30、市民体育館・大谷公民館 費1回500円 申五十嵐☎725-7328 **ひと言!** 誰でもできるゆったりと動く気功を取り入れた太極拳。

●上尾ヨーガ道友会 毎週(土)18:30～20:00、市民体育館 費月額2,000円(入会金1,000円) 申藤崎☎726-1360 **ひと言!** ゆったり楽しみストレス解消、ヨーガ初心者大歓迎。

●西上尾将棋クラブ 毎週(日)13:00～17:00、大石公民館 費月額500円 申吉田☎090-3060-8633(18:00以降) **ひと言!** 見学・体験実施中。子どもから大人まで将棋が好きなお人。



定…定員 宛…対象 費…費用 持…持ち物 当日…当日、直接会場へ 申…申し込み

# スポットライト

～人・仲間～

## 水上公園緑の会

SPOT LIGHT  
The life of a great person

日の出にある県営さいたま水上公園。プールのある豊かな雑木林に囲まれた公園として、長年にぎわってききました。この夏、その入口に、ひまわりの大輪が咲き誇っていたのを知っていますか。そんな公園の景観作りに一役買っているのが、ボランティア団体「水上公園緑の会」です。

水上公園緑の会は、雑木林の保護のため、平成9年に発足しました。現在、第2・4木の午前中に活動しており、倒木や枯れ枝を粉砕機でチップにして遊歩道にまいたり、目を楽しませる花を植えたりにまいたり、「枝を粉砕したチップをまくと、歩くとき足に優しいんです。毎日健康づくりに公園に来る人が、歩きやすくなります」そう語るのは会長の面谷さん。「知人に誘われて活動に参加してから20年近くになります。元は水上公園の木の管理だけをしていましたが、最近、花を植える活動も始めました。ことは埼玉県が誕生して150年を迎える年

## 循環する豊かな自然と美しい景観のために

### 県営さいたま水上公園の緑を見守り続けて24年

ので、船のオブジェにプラントナーの花で飾り付けをしています。当初30人ほどのいたメンバーは、入れ替わりもあって現在14人。活動の合間には、「体に合わせ無理せずに行きましょう」と声を掛け合っている、それぞれが自分のペースで作業をしていました。

「楽しいから続く」と話すメンバーの皆さん。「いろいろな経歴の人が集まっているから話していて楽しい」「マンション住まいで土いじりができないから、この活動でたくさん花を育てられてうれしい」「運動のために参加している。自宅からの往復を含めて7千歩は歩いているよ」と笑顔で話してくれました。

老朽化のため、水上公園のプールはことして終了します。面谷さんは、「プールが閉鎖になっても私たちの活動は変わりません。足をきれいにしておかないとお年寄りが危ないですから、木の管理を続けていきます。これだけ広い雑木林があるのはありがたいことです。多くの人が集う緑の公園として、今後も残ってくれたいです」と話してくれました。

木のチップは自然に戻ります。ことし咲いたひまわりの種は来年も花を咲かせます。循環する豊かな自然と美しい景観を見に、皆さんぜひ足を運んでみてください。



水上公園緑の会



プランターに入れる土づくり

## 読者の声

「クイズ アッピーを探そう！」(2ページ参照)で寄せられた『広報あげお』への感想・意見を紹介します。今月は10月号です。

⇒ 広報広聴課 ☎775-4918・☎776-8873 ※内容は一部要約しています。



### 今月のイチ面 ～マーラとデグーも仲間入り～ 上尾丸山公園小動物コーナー

- コツメカワウソに加え、マーラとデグーまで増えて楽しそうな広場になっていることが知れて良かったです。(40代・女性)
- 上尾丸山公園の小動物コーナーにはまだ行ったことがありませんでしたが、今度マーラたちを訪ねてみようと思います。(30代・男性)

たくさんの動物たちが皆さんをお待ちしています。ぜひ遊びに来てください。



### 表紙 全ての小・中学校の体育館へ エアコン設置スタート

- 体育をしている子どもたちを見ると懐かしくなります。(30代・男性)
- 子どもが快適に体育ができるようになってくれたらうれしいです。(50代・女性)

令和3～4年度にかけて、市内の全ての小・中学校の体育館にエアコンが設置される予定です。



『広報あげお』は、読者の皆さんの感想を参考にし、より良い誌面作りを目指しています。これからも皆さんの感想をお寄せください。